

史料群番号 82

史料群名	せぎ 瀬木家文書	旧所蔵者	(瀬木)
探訪時住所	山口県大津郡向津具村久津		
現在の住所	山口県長門市油谷向津具下		
探訪年月	不明		
史料の年代	文化9 (1812) 年～昭和7 (1932) 年	史料の総点数	17点
年代の内訳	近世 3点/近代 14点	筆写稿本	なし
既刊行目録	なし		

収蔵にいたる経緯

探訪の書類はないが、水産庁資料整備委員会と日本常民文化研究所の連名封筒が一括されていて、「寄贈」と記されている。

史料群の概要

探訪地の向津具(むかつく)村は、近世～昭和29年まで存続し、その後油谷町となり、平成17年に長門市となった。

向津具村は油谷湾の北側に位置し、近世は川尻浦、大浦、久津浦に分かれ、一時三村に区分されていた。川尻浦には鯨組が組織されていた。明治33年「懸達及村役場照会一件綴 第五区」の宛名として区長瀬木伊作の名があり、久津浦の区長を勤めた瀬木家に伝わった史料であろう。

